

児童の皆さん、今日の避難訓練は、命を守る訓練としてとても真剣な雰囲気でした。この後の引き渡し訓練、そして家に帰るまでが訓練です。この真剣な雰囲気を続けてください。

まずは、なぜ引き渡し訓練をするのか、その目的を2つ確認します。

1つ目、いつも防災について考えておくためです。地震や事件はいつ、どこで起きるかわかりません。いつも自分の命を守る行動の仕方について考えてください

2つ目、落ち着いて避難できるようにするためです。地震が起きた時こそ、落ち着いて避難することが大切です。地震はいつどこで起きるか分かりません。学校以外の場所で地震が起ることもあります。「どこに避難するのか。」や「危険な場所はどこなのか。」を知っておくことが大切です。このことについては、おうちの人とこの後話し合ってください。

次に、保護者の皆様にお話をします。

保護者の皆様、本日の訓練にご参加いただき、ありがとうございます。校長の井口でございます。3つお知らせをします。

1つ目、小平市の引き渡し対応になる場合を確認します。地震の場合は、震度5弱以上の時です。この場合は、スクールメールでの連絡がなくても、全員引き渡しとなります。また、震度5弱未満であっても被害がとても大きい時は、スクールメールの連絡で引き渡しとなる場合があります。地震以外では、

火災や気象警報が発表された時や、不審者への対応が必要な時などに、引き渡し対応になる場合があります。これらは明確な基準がないため、スクールメール配信による引き渡しの連絡が基本となります。しかし、被害の状況によっては、スクールメールが届かないことも想定されます。お子さんが学校にいる時に災害等が起こり、引き渡し対応になった場合は、最後の一人を引き渡すまで、学校が責任をもってお子さんをお預かりしていますので、ご安心ください。

2つ目、児童・生徒の命を守るための学校の対応について説明します。学校は、児童・生徒の命を守ることを最優先とします。学校では児童や教職員、地域の皆様の安心、安全のために学校危機管理マニュアルを作成しています。学校危機管理マニュアルに基づいて、教職員全員で対応します。今後も日頃から避難訓練や安全な登下校の仕方等の防災教育を実施し、児童の自助・共助の意識を醸成します。

3つ目、最後に、家族でお話ししていただきたいことがあります。それは、登下校時、放課後、休日等、様々な場面を想定し、緊急事態が起きた場合の行動の仕方を確認しておいてください。避難場所や連絡手段等の確認を日頃から行っておくことで、万が一の事態が起きたとき、命を守る行動ができます。

子供たちが日頃から命を守る行動をとることができるよう、ぜひお子さんと一緒に考えてください。これで私からのお話を終わります。本日は、ご協力ありがとうございました。

このあと、アンケートフォームへの回答もお願いいたします。